

第5回「佐々川流域の石橋群」フォト・絵画コンクール

絵画一般の部最優秀賞は脇山國利さん

第5回を迎えた『佐々川流域の石橋群』フォト・絵画コンクール。今年も多くの作品を応募いただきました。絵画一般の部に10点、絵画小中学生の部には21点、そして写真の部が8点の総数39点。

去る1月17日、会員10名で審査をし、次のように作品・受賞者が決定しました。(順不動)

(絵画一般の部)

最優秀賞(1名) 『雪茜 倉漕橋』脇山國利さん
(佐世保市) 優秀賞(5名) 『倉漕橋』垣本徹夫



絵画一般の部最優秀賞 「雪茜 倉漕橋」脇山國利さん
(西海市) 『秋の倉漕橋』田代武彦さん(佐世保市) 『水無月の尾崎橋』松尾憲二さん(同) 『丑太郎橋』松本義幸さん(同) 『清流に架かる倉漕橋』山澤寛伸さん(同)

(絵画小中学生の部)

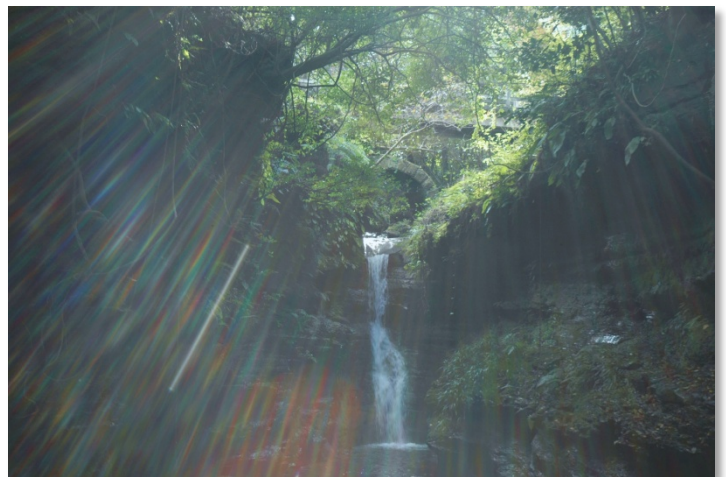
最優秀賞(1名) 『倉漕橋』前田透奈さん(世知原中1年)
優秀賞(5名) 『倉漕橋』前田恭則さん(同2年) 『世知原の風景(倉漕橋)』松本裕紀さん(同1年) 『古里の橋』坂本智哉さん(吉井中1年) 『古里の橋』瀧野雅樹さん(同2年) 『ふるさとの橋』吉村優花(同2年)



絵画小中学生の部最優秀賞 「倉漕橋」前田透奈さん

(写真の部)

最優秀賞(1点) 『木漏れ日と奥の口橋』木山泰寛さん
(佐世保市) 優秀賞(4点) 『時を重ねて』倉本一成さん(諫早市) 『強い奥の口橋』古賀嘉代子さん(佐々町) 『倉漕橋のノミの跡』野元勝己さん(佐世保市) 『秋の小岩橋』横田美亜子さん(同)



写真の部最優秀賞 『木漏れ日の奥の口橋』木山泰寛さん

応募された作品を前に、審査員(会員)は感心しきり。特に最優秀賞に選ばれた雪景色に挑戦された脇山さんの作品や木漏れ日がうまく射光となって上部の石橋を引き立たせているといった、季節や瞬時の可能性を醸した木山さんの写真が注目を引きました。又、中学生の前田透奈さんの作品は、石橋のそこからアーチを眺め、雄大さがよく描けていることで選ばれました。

総合的な評価として、①絵画の部ではより表現の技倆が向上していること ②石橋を見る視線が多様になってきていること ③中学生の絵ではアーチの曲線が上手になっていること、などがあげられます。

受賞者については2月10日(日)、吉井公民館体育室で授賞式が行われます。又、展示会については吉井、世知原、佐世保市役所を予定していますが、まだ未定です。後日本ホームページで発表致します。